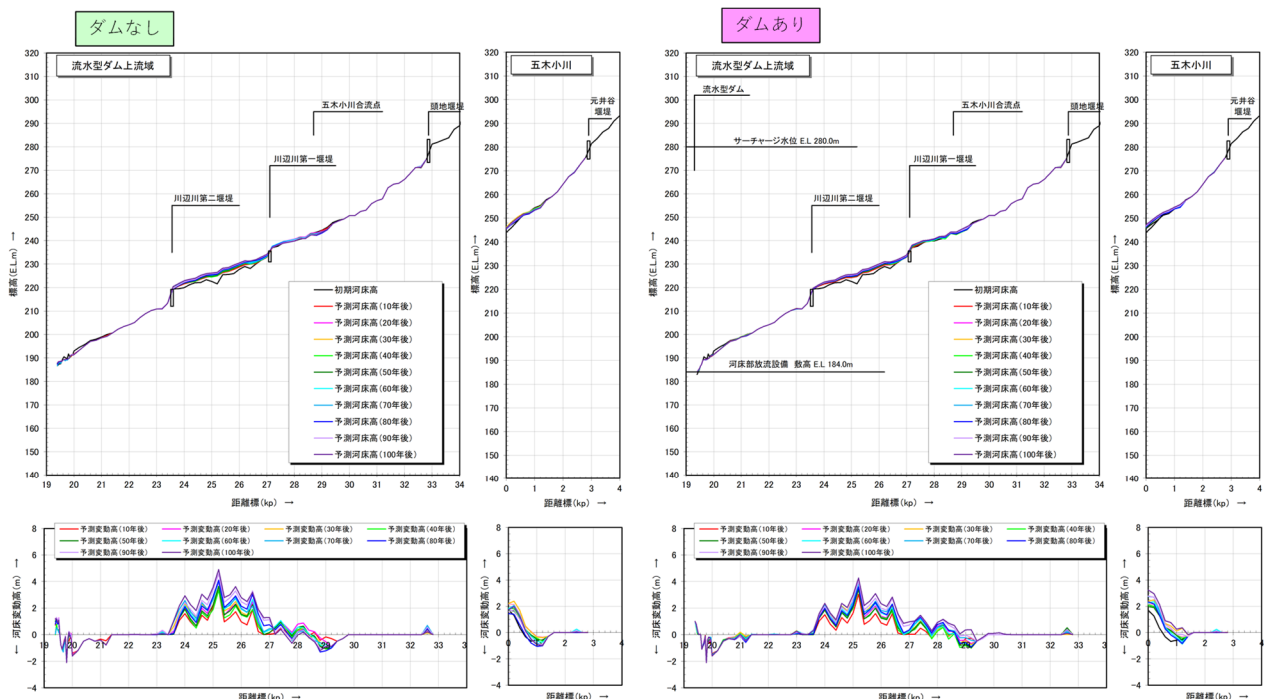


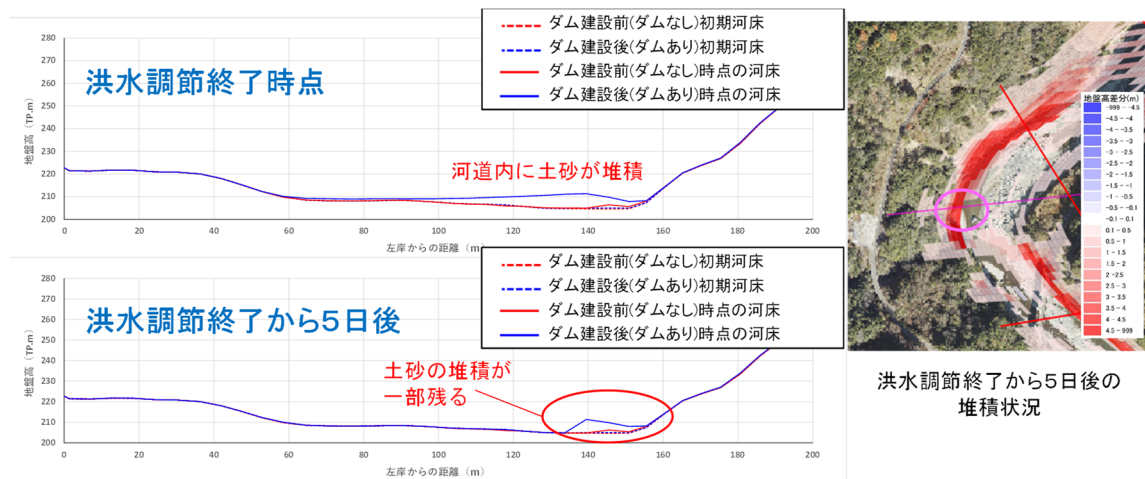
Q33. ダム供用後の洪水調節により、洪水調節地内や支川合流部に土砂が堆積することはないのでしょうか。

- 洪水調節に伴う一時的な冠水における土砂の堆積については、支川合流地点付近の川辺川において、ダム建設前（ダムなし）とダム建設後（ダムあり）とで河床高の経時的変化に大きな差は生じないと予測していますが、洪水調節地内の河道の一部区間に土砂が堆積することが考えられます。
- 洪水調節地内の河道の一部区間に堆積した土砂は次期出水で掃流されますが、河岸には堆積した土砂の一部が残る可能性があります。そのため、環境保全措置以外の事業者による取組みとして「ダム洪水調節地及びダム下流河川の監視とその結果への対応」を実施します。
- なお、堆積土砂への対応を踏まえた維持管理計画を作成のうえ、土砂の堆積による環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合には、関係機関と連携して適切な維持管理を行います。

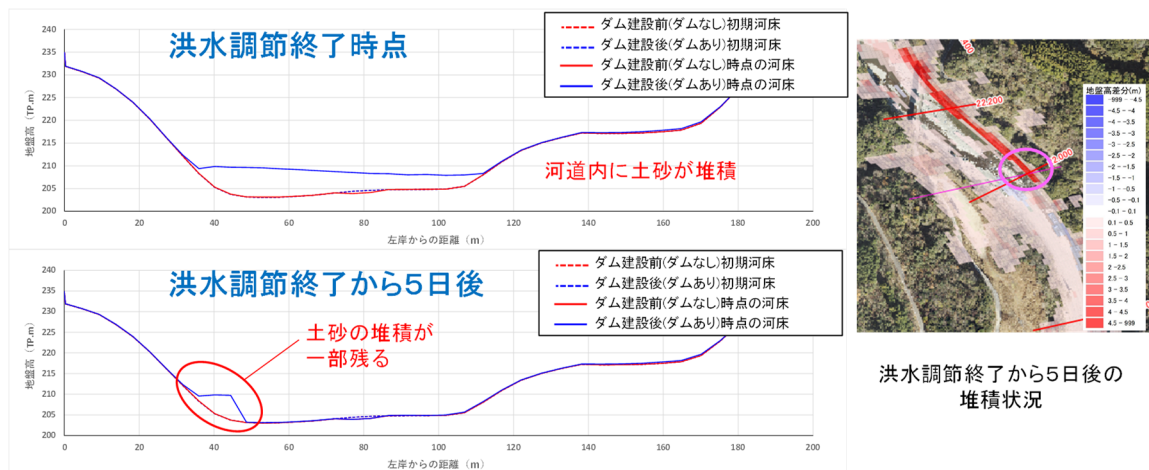
<参考> ダム洪水調節地内(ダム上流域)の河床高・河床変動高の経年変化(10年後～100年後)



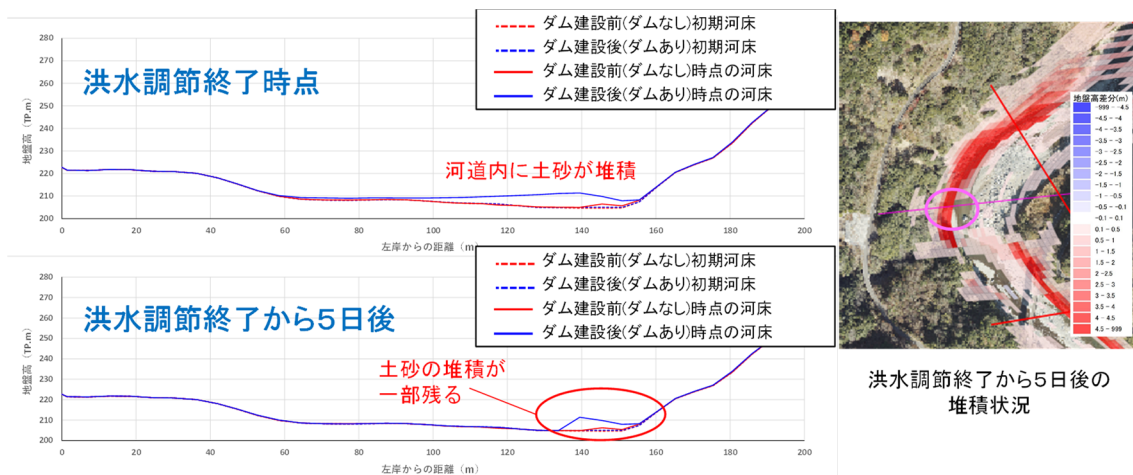
<参考> 平面二次元河床変動計算による河床の変化の予測計算結果



令和2年洪水による堆積箇所(川辺川 21.6k 地点)



令和2年洪水による堆積箇所(川辺川 22.0k 地点)



令和2年洪水による堆積箇所(川辺川 22.4k 地点)